

赤坂中学校ブロックで3小学校と赤坂中学校の連携を深める取り組みを始めてから1年が過ぎようとしています。赤坂中学校ブロックの子どもたちが、自立した大人に成長するとともに、人と共に生きる共生の力が身に付くようにと、様々な視点でつないでいこうとしています。

この通信「つなぐ」では、昨年行ったアンケートから項目を絞り修正したものをこの4月に再び実施した結果から見えてきたことと、それに関連した「かていがくしゅう」や「せいかつしゅうかん」についてお知らせしています。どうぞお子様と一緒に読んでいただき、保護者の皆様も子どもたちの家庭学習や生活習慣について一緒になって考えていくことで、ご家庭と学校をつないでいきましょう！

かていがくしゅうのてびき

小学校1～3年生

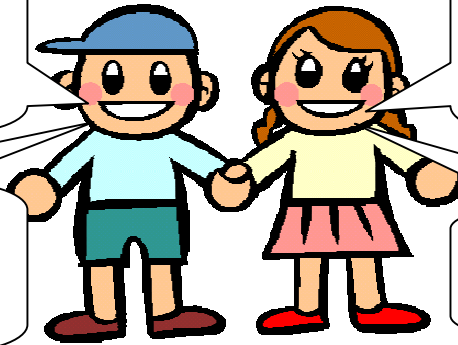
どうして いえで べんきょうするのかな？

がっこうで べんきょうした ことを きちんと おぼえられるね！

どんなことを がっこうで べんきょう するか わかるよ！

いろいろな ことが じぶんで できるように なるね！

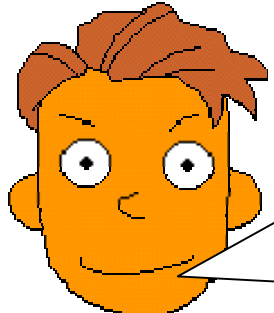
じゅぎょうが たのしく なるよ！



保護者の皆様へ

授業で学習したことを家庭で復習することの大切さはよく知られていますが、授業の予習は難しいという声を聞きます。予習については、どこが分かりにくいかを自覚することによって、授業に向かう時の「めあて」ができてくるので、教科書をながめることから始めてもいいですね！

こんな べんきょうを してみよう！



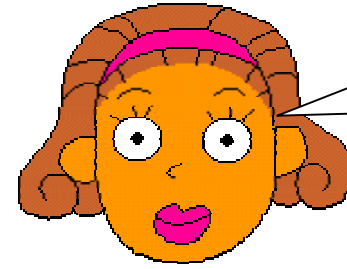
しゅくだいが おわったら こんな べんきょうを してみよう！

- ・こくごの きょうかしょを よんでみよう
- ・こくごの ぶんを ていねいに うつつてみよう
- ・さんすうの けいさんの れんしゅうを してみよう
- ・さんすうの きょうかしょを よんでみよう
- ・にっきを かいてみよう

保護者の皆様へ

4月に4～6年生と中学生1～3年生に向けて行ったアンケートの結果から、自主学習の習慣がついている子どもたちの割合が16%程度という結果が出ました。自分に見合った自主学習を計画して実行できることは、生涯を通じて学び続ける姿勢にもつながっていきますね！

ほんを たくさん よんでみよう！



ほんを よむと あたらしいことを たくさん することが できますね

- ・まいにち ちょっとずつ よんでみよう
- ・いろいろな ほんを よんでみよう
- ・おもしろかった ほんを ともだちに すすめよう

保護者の皆様へ

4月に4～6年生と中学生1～3年生に向けて行ったアンケートの結果から、読書の習慣がついている子どもたちの割合が35%程度という結果が出ました。国語の授業で身に付けた言葉の力を活用する場面は、生活の全てだと思います。読書の習慣は本当に大切なですね！

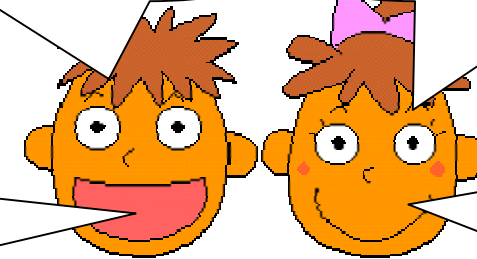
どうして ぐらしのリズムは たいせつなのかな？

よる ねるのが おそくなってしまふと からだが だるいね…

あさ がっこうに いくときに いろいろな ひとに あいさつするよ！

テレビや ビデオや DVDを ずっと みてみると めが いたくなるね…

ゲームを たくさん すると やめられなくて こまるよ…



保護者の皆様へ

石相小・笹岡小・軽部小の3小学校4～6年生でアンケートの結果を見ると、1日あたりのTV、VIDEO、DVDの視聴時間が3時間以上という児童の割合は、実に39%にもなりました。同じく1日あたりのTVゲーム、コンピューターゲーム、携帯式ゲームの使用時間が1時間以上という児童の割合は、33%にもなりました。この時間をいかに短縮して、自主学習や読書や家族のふれあいの時間にあてられるかが、生活リズムを大切にできる大きなポイントだと思います。学校と連携しながら、声掛けや意識づけによって、子どもたちの健やかな成長を保証していきましょう！

こんなことに気をつけていただけないでしょうか？

以下のことに気をつけながら家庭生活を見守っていきましょう！

- ・1日の勉強時間の目安は、1年生20分、2年生30分、3年生40分以上
- ・健康を維持するための睡眠時間の目安は9時間
- ・TVを消して、目の前の学習に集中できる学習環境づくり
- ・鉛筆の持ち方や背筋を伸ばした姿勢に気をつけながらの学習習慣
- ・翌日の学校の準備を確認してあげてください。

お仕事等で忙しいことと思いますが、ちょっと意識するだけで子どもたちは変わります！

赤坂中学校ブロックで3小学校と赤坂中学校の連携を深める取り組みを始めてから1年が過ぎようとしています。赤坂中学校ブロックの子どもたちが、自立した大人に成長するとともに、人と共に生きる共生の力が身に付くようにと、様々な視点でつないでいこうとしています。

この通信「つなぐ」では、昨年行ったアンケートの項目を絞り修正したものを、この4月に再び実施した結果から見てきたことと、それに関連した「家庭学習」や「生活習慣」についてお知らせしています。どうぞお子様と一緒に読んでいただき、保護者の皆様も子どもたちの家庭学習や生活習慣について一緒になって考えていくことで、ご家庭と学校をつないでいきましょう！

家庭学習の手引き

小学校4～6年生

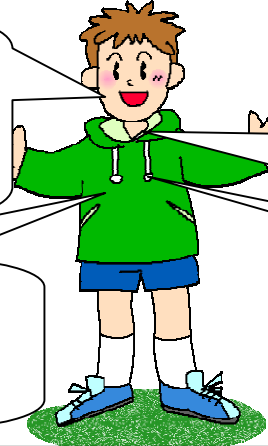
どうして家庭学習が大切なのでしょう？

授業でこれから学習する内容を前の日に予習しておく、自分の分からない所から何をめあてに勉強するかがはっきりするね！

授業で学習した内容を復習すると、できたつもりで終わらずに、確実にできるようになるね！

授業で学習したことを生活に生かすと自分できちんとできることが、一つ一つ増えていくね！

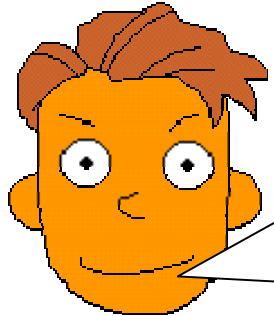
授業中のやる気、集中力、根気がついてくるね！



保護者の皆様へ

授業で学習したことを家庭で復習することの大切さと同じ位授業の予習は大切です。しかし習慣化するには難しいかもしれません。分からない点があることをいやがったりこわがったりするのではなく、これから学習するポイントがはっきりすることのよさに目を向けていきましょう！

自分に合った自主学習を続けてみよう！

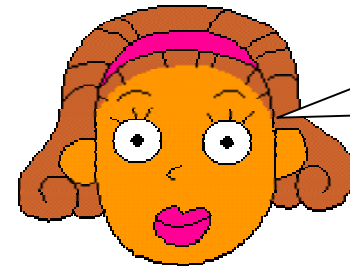


- 共通の宿題が終わったら自分に合った自主学習を考えよう！
- ・国語や算数の教科書の中で、次の日に学習する所を読もう
 - ・今日の授業で学習した所に、もう一度取り組んでみよう
 - ・新しく学習した漢字をふくんだ熟語を集めてみよう
 - ・学習したことを使った算数の問題をつくって友達に解いてもらおう
 - ・日記を書いてみよう

保護者の皆様へ

4月に4～6年生と中学生1～3年生に向けて行ったアンケートの結果から、自主学習の習慣がついている子どもたちの割合が16%程度という結果が出ました。自分に見合った自主学習を計画し実行できることは、生涯を通じて学び続ける姿勢にもつながっていきますね！

本をたくさん読んでみよう！



- 本を読むと新しいことをたくさん知ったり自分の頭の中に様子を思い浮かべることができますね
- ・毎日、少しずつ読んでみよう
 - ・いろんなジャンルの本を読んでみよう
 - ・心に残った本を、友達にすすめよう

保護者の皆様へ

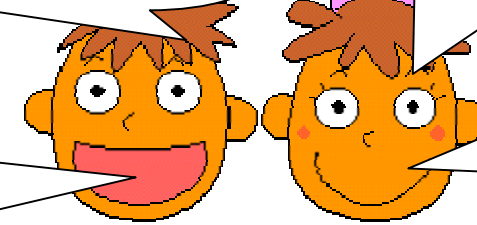
4月に4～6年生と中学生1～3年生に向けて行ったアンケートの結果から、読書の習慣がついている子どもたちの割合が35%程度という結果が出ました。国語の授業で身に付けた言葉の力を活用する場面は、生活の全てだと思います。読書の習慣は本当に大切なですね！

生活のリズムを大切にしよう！

夜にねる時間がおそくなると、せっかく勉強したことが、なかなか頭の中に残ってくれないんだね…1日9時間は眠るようにしよう！

朝、学校に行く時に、いろんな人にあいさつをしよう。そしてたくさんの人とかかわろう！

TVやビデオやDVDをずっと見ていると目がいたくなるね…1時間以内にしよう



ゲームをたくさんするとやめられなくてこまる…1時間以内にしよう！

保護者の皆様へ

石相小・笹岡小・軽部小の3小学校4～6年生でアンケートの結果を見ると、1日あたりのTV、VIDEO、DVDの視聴時間が3時間以上という児童の割合は、実に39%にもなりました。同じく1日あたりのTVゲーム、コンピューターゲーム、携帯式ゲームの使用時間が1時間以上という児童の割合は、33%にもなりました。この時間をいかに短縮して、自主学習や読書や家族のふれあいの時間にあてられるかが、生活リズムを大切にできる大きなポイントだと思います。学校と連携しながら、声掛けや意識づけによって、子どもたちの健やかな成長を保証していきましょう！

こんなことに気がついていただけないでしょうか？

以下のことに気をつけながら家庭生活を見守っていきましょう！

- ・1日の勉強時間の目安は、4年生50分、5年生60分、6年生70分以上
- ・健康を維持するための睡眠時間の目安は9時間
- ・TVを消して、目の前の学習に集中できる学習環境づくり
- ・自分でめあてや目標を決めて取り組む学習習慣
- ・分からない所はたずねたり自分で調べたりする自主的な取り組み

お仕事等で忙しいことと思いますが、ちょっと意識するだけで子どもたちは変わります！

赤坂中学校ブロックで3小学校と赤坂中学校の連携を深める取り組みを始めてから1年が過ぎようとしています。赤坂中学校ブロックの子どもたちが、自立した大人に成長するとともに、人と共に生きる共生の力が身に付くようにと、様々な視点でつないでいこうとしています。

この通信「つなぐ」では、昨年行ったアンケートの項目を絞り修正したものを、この4月に再び実施した結果から見てきたことと、それに関連した「家庭学習」や「生活習慣」についてお知らせしています。どうぞ部屋のどこかにこの通信を貼って、保護者の皆様も子どもたちの家庭学習や生活習慣について一緒になって考えてください。そして、このことを通してご家庭と学校をつないでいきましょう！

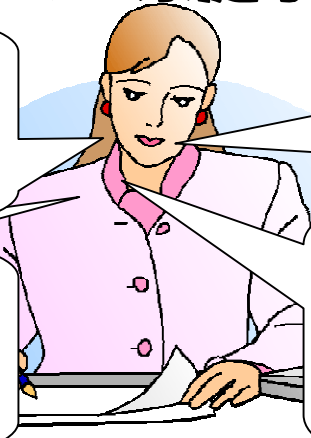
家庭学習の手引き

中学校1～3年生

自分の将来を描きながら、家庭学習に取り組もう！

授業でこれから学習する内容を前の日に予習しておくことで、自分の分からない所から何をめあてに学習するかをはっきりさせましょう！

授業で学習したことを生活に生かしたり、社会全体に生きていることに目を向けたりすると、自分のやりたいことがはっきりしてきますね！



授業で学習した内容を復習することで、確実にできるようになりましょう！

家庭学習で自分のできごとできないことを知るとともに、自分がどんな大人になりたいのかを考えて、そのギャップを埋めていきましょう！

保護者の皆様へ

家庭での予習や復習の大切さは、できないことを明確にすることで等身大の自分に対峙することとできることを増やすことで自分の可能性を広げることにつながります。子どもたち自身が近い将来に社会と関わることを自覚することは、進路決定の土台になることではないでしょうか！

自分のよさに気づこう！友達のよさをみとめよう！

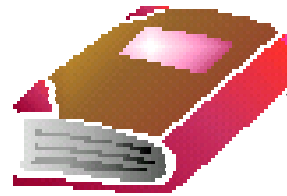


部活動が終わり、独りで勉強机に向かう時には
・理想と現実のギャップに立ち向かっているのは自分だけじゃない
・自分には自分だけの誰にも負けないよさがある
・一人でがんばるよりも仲間とがんばる方が、力がわく
というように、学習に前向きな気持ちをもとう！

保護者の皆様へ

昨年行ったアンケートの中に、「自分にはよいところがある」という項目と「将来の夢や目標を持っている」という項目がありました。前者では中1から中3に進級するに従って「よいところがある」割合が減り、それに反して後者では進級するに従って「夢や目標がある」割合が増えていました。中学生は受験を前にして理想と現実のギャップに自分なりの回答を出さないといけなのですね。

本を読む習慣を身に付けよう！



悩みを抱えた時に自分だけの答えを出したい時、自分の知らない世界を体験したい時、そんな時に本はみなさんにとって宝物になります！
・毎日、少しずつ読んでみよう
・いろんなジャンルの本を読んでみよう
・心に残った本を、友達にすすめよう

保護者の皆様へ

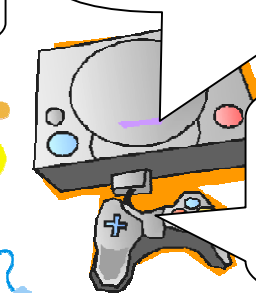
中学生3年生になると受験を前にしてなかなか読書に時間を割けないこともあるでしょう。しかし、最近、中学校の図書室は盛況にわくことがあるようです。中学2年生までに読書の楽しみを知ることは、その後の人生にとっても受験にとっても有意義であることは間違いありません！

生活のリズムを大切にしよう！

睡眠時間が少なくなると、せっかく勉強したことが、なかなか頭の中に残ってくれません
1日8時間は眠るようにしよう！

あいさつをきっかけにして、できるだけ家族と話をしよう。家族は人生の師、何かヒントをもらえるかもしれません

TVやビデオやDVDを観る時間を、読書や学習に向けよう！



ゲームで気分転換できるかもしれませんが、長時間になると現実から逃げることになるかも…。

保護者の皆様へ

中学校1～3年生でアンケートの結果を見てみると、1日あたりのTV、VIDEO、DVDの視聴時間が3時間以上という生徒の割合は、実に49%にもなりました。同じく1日あたりのTVゲーム、コンピューターゲーム、携帯ゲームの使用時間が1時間以上という生徒の割合は、37%にもなりました。この時間をいかに短縮して、自主学習や読書の時間にあてられるかが、生活リズムを大切にできる大きなポイントだと思います。学校と連携しながら、声掛けや意識づけによって、近い将来に訪れる社会参画に向けて、有意義な時間の過ごし方を計画し実行できるように見守りましょう！

こんなことに気がついていただけないでしょうか？

以下のことに気がつけながら家庭生活を見守っていきましょう！

- ・1日の勉強時間の目安は、中学1年生80分、2年生90分、3年生100分以上
- ・健康を維持するための睡眠時間の目安は8時間
- ・TVやPC、ゲームを置いておいて、目の前の学習に集中できる学習環境づくり
- ・自分で将来を見据えためあてや目標に向かって取り組む学習習慣
- ・分からない所はたずねたり自分で調べたりする自主的な取り組み

お仕事等で忙しいと思いますが、学校と家庭で手をつなぎながら見守っていきましょう！